

2019年4月4日

山形大学との包括的な産学連携協定の締結について

三菱ケミカル株式会社

国立大学法人山形大学（本部：山形県山形市、学長：小山 清人、以下「山形大学」）と三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀 昌之、以下「当社」）は、両者が保有する人的及び知的資源の活用や、両者が実施する事業への協力等を推進し、相互の発展を図ることを目的に、本年3月14日に包括的な産学連携推進に関する協定を締結しましたので、お知らせいたします。本協定の期間は、本年4月1日からの5年間です。

山形大学は、材料化学分野で国内トップクラスの研究実績を持ち、基礎研究から実用化を意識した応用研究まで幅広い研究領域を有しています。当社は、山形大学と2005年から5年間、自動車分野等向けの新規ポリマー材料の開発を研究テーマに包括的共同研究を進め、以降も研究者レベルで共同研究を実施することで、連携強化を図ってきました。

この度の協定では、学生参画型の共同研究として、環境への配慮を意識した石油化学に関する研究テーマに取り組みます。新しい触媒技術の開発や材料設計・製造技術の開発、未活用留分の再利用など様々な基礎研究を推進しながら、将来の事業シーズの探索と、当社の若手研究者と山形大学の学生の双方の育成を図り、更なる成長の獲得に向けて連携強化を進めてまいります。



本年3月14日に開催した協定書調印式より
左から、当社・岡本専務執行役員(当時)、山形大学・大場副学長

以上

お問合せ先
株式会社三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室
TEL 03-6748-7140